

# 大会規則及び注意事項

※この大会は、2015年日本陸上競技連盟競技規則により実施する。

## 1. 出場資格

この大会には、各種目ごとに別に定めた標準記録に到達した者だけが、リレーを除き1種目だけに出場することができる。リレーは、1校1チームがオープン出場できる。

## 2. 招集（コール）

招集の時間は ①トラック競技の予選は開始予定時刻の40分前～20分前 ②トラック競技の準決勝・決勝は30分前～15分前 ③フィールド競技は60分前～40分前とする。

・第1次招集・・・招集開始の時刻に、自分の番号を○で囲む。（代理でもよい）

・最終招集・・・招集完了の時刻に、ナンバーカード・スパイク等の最終点検を受けて入場する。リレーは（ ）内にオーダー（走順）を記入し、そのとおりのオーダーで競技をしなければならない。招集時刻に遅れた者は棄権とみなして出場を許されないので特に注意する。プログラム記載の番号や氏名等に誤りがある場合は、8時30分までに学校受付において正しく訂正をすること。

招集所（競技者係席）は、メンススタンド裏100mスタート地点付近に設ける。

## 3. レーン順・試技順等

トラック競技のレーン順・スタート時の整列順は○数字のとおり、フィールド競技の試技順は、プログラム記載の上から下の順とする。トラック競技の出場者は、プログラム記載の○数字と同じ写真判定用の腰ナンバーカードを招集所で受け取り、必ずパンツの右側中央やや後方に取りつけること。

800m競走では、第1曲走路の終わりにマークされたブレイクライン（緑線）までは、決められたレーンを走らなければならない。

## 4. 準決勝・決勝への進出者の決定

次のラウンドへの進出者を決定する場合、同記録の者があってレーンが不足する時は、写真判定の1000分の2秒以上の差によって優劣を判定して決定する。それでも決められない時は、抽選を行う。

## 5. バーのあげ方

### ○走高跳

男子（練習）1m40 / 1m45 - 50 - 55 - 60 - 65 - 68 ...以降3cmずつ

女子（練習）1m25 / 1m30 - 35 - 40 - 45 - 48 - 51 ...以降3cmずつ

### ○棒高跳

（練習）2m10・2m80・3m30 / 2m20-40-60-70-80...以降3cmずつ

※天候その他の状況によっては、変更する場合もある。

## 6. その他

① フィニッシュライン付近の立ち入り禁止区域には、絶対に立ち入らないこと。

② フィニッシュした後は、ゴール側ゲートから競技場の外に出て、場外を回ること。

③ スパイクの長さは、9mm（走高跳は12mm）を超えてはならない。

④ 競技中は、ランニングシャツのすそを必ずパンツの中に入れること。（腰ナンバーが見えなくなる）

⑤ リレーなどの移動の際に、フィールド内の芝生を横切らないこと。